

審判講習会 参加報告書

平成 29 年 1 月 11 日

報告者 山田 佳奈

この度参加しました、審判講習会について報告します。
なお、この報告書が、審判委員会ホームページ等に掲載されることを了承します。

講習会名 (大会名)	第 34 回全関西中学生バスケットボール交歓大会
参加者 (報告者)	山田 佳奈 (所属カテゴリー) クラブ連盟
期 日	平成 28 年 12 月 27 日 (火) から 平成 28 年 12 月 29 日 (木)
会 場	広島県立総合体育館
講 師	平育雄氏(日本バスケットボール協会指導委員)
参加者	
報告① レ 講義 レ 実技講習 □ ゲーム (該当に レ)	<p>レ講 義 講師 平 育雄 氏 テーマ『2PO・3PO メカニクスの確認とより良いプレイを引き出すための判定力の向上』</p> <p>□実技講習 講師 氏</p> <p>□ゲ ー ム 主審 副審 コート主任 氏</p> <p>■講習内容 及び ミーティング内容</p> <p>4～6人1グループになり、トラベリングになりうるケース、ファウルのケース等、グループ内で再現しながら行った。</p> <p>・プレイを見ること。プレイを見る→ルールに当てはめる→判断を行う。 ⇒だから good no call もある。No call でもコーチ等に説明することができる。決してベンチ対レフリーになってはいけない。</p> <p>・プレイに近づく(特にトレイル)。リードではエンドラインより 2m がベスト。どうなっているのか、わからないのであれば、とにかく動くこと。</p> <p>・Active mind set を常に行うこと(プレイを見て次にこのプレイが起こりそうだと予測し、そのプレイに備えて自分が準備すること)。 ⇒always moving につながる。どのプレイに対しても 1 回 1 回行う。</p> <p>・とにかく動くこと。見やすい位置を見つけられるまで動いてトライして失敗して良い位置を見つける→見つかるまで不格好でも探し続けること。</p> <p>・ボールがあるところにバイオレーションは起こる。ボールがないところでファウルが起こる確率が高い。だから個々に頑張ってもダメ。二人の協力が必要。二人でオン・ボール、オフ・ボールと役割をもつことで boxing in につながる。</p>

<p>報告②</p> <p>□ 講義</p> <p>□ 実技講習</p> <p>レ ゲーム</p> <p>(該当に レ)</p>	<p>□講 義 講師 氏 テーマ『 』</p> <p>□実技講習 講師 氏</p> <p>レゲーム 主審 川村祐司(高知中体連)B 副審 山田佳奈B</p> <p>コート主任 中村寛樹(滋賀B) 氏</p> <p>■講習内容 及び ミーティング内容</p> <p>平成 28 年 12 月 27 日(火) 【女子】二島(福岡) 対 国分寺(香川)</p> <p>・リードの時、ドライブに対して定位置で見たほうが良かったケースがあった。どういう場面で右にいつてしまうのか、よく判断をしたほうがよかった。</p> <p>一方的なゲーム展開となったゲームだったが、二人が同じように適宜笛を挟んでいたのので良いゲームだったと言っていた。ファウルなのか、バイオレーションなのか、自分の中で決断しきれていないところがあったので、それをなくしていけるようにしたいと思った。また、リードで縦ドライブに対して受けることをより意識していたため、パスアウトに反応しきれなかったこともあったので、次に対応できるように予測をもっとしていきたい。</p>
<p>報告③</p> <p>□ 講義</p> <p>□ 実技講習</p> <p>レ ゲーム</p> <p>(該当に レ)</p>	<p>□講 義 講師 氏 テーマ『 』</p> <p>□実技講習 講師 氏</p> <p>レゲーム 主審 中村高之(山口中体連)B 副審 山田佳奈B</p> <p>コート主任 奥田耕士(滋賀B) 氏</p> <p>■講習内容 及び ミーティング内容</p> <p>平成 28 年 12 月 28 日(水) 【女子】玉名(熊本) 対 四季が丘(広島)</p> <p>・ゲーム前にプレイを追うこと(特にトレイル)を確認して入った。その結果、前半はお互いが動きすぎて逆にブラインドになることが多くあった。後半は動きにアジャストしてゲームにマッチしていた。</p> <p>・リードで右を見ようとするとき、覗き込むような姿勢になることがしばしば。そうなるのであれば、思い切って右に行くべきであり、何もしなければ戻るといった動きを身に着けたほうが良い。</p> <p>最終的には3点差のゲームになったが、最後まで基準をお互いが変えずにできたと思う。しかし、一方がやり損、一方がやり得になってしまうこともあったと思うので、よりプレイを見て、判定をしなければならなかったと感じた。</p>
<p>報告④</p> <p>□ 講義</p> <p>□ 実技講習</p> <p>レ ゲーム</p> <p>(該当に レ)</p>	<p>□講 義 講師 氏 テーマ『 』</p> <p>□実技講習 講師 氏</p> <p>レゲーム 主審 森久美子(愛知中体連)B 副審 山田佳奈B</p> <p>コート主任 井上慶亮(鳥取B) 氏</p> <p>■講習内容 及び ミーティング内容</p> <p>平成 28 年 12 月 28 日(水) 【女子】井口(広島) 対 上牧(奈良)</p> <p>・シリンダーはどうか。オフェンスが飛ぼうとするときにディフェンスが覆いかぶさっていないか、ターンするとき体の寄せ方はどうか。シリンダーがどうなっているのかもっと判定する必要があるのではないか。</p> <p>・トレイルにて、ショットに対してはもっと見に行く意識をもつ。ショットの確認はバスケットの中で最も重要だから、しっかり確認。大げさに言えば、プレイに対してスペースと垂直になってしまうような感じに。</p>

	<p>シリンダーの整理をもっとしなくてはいけない。このゲームでも一方がやり得になってしまったので、もっとシリンダーの整理ができていれば、もっとゲーム展開が違っていたのではないかと感じた。シリンダーに関してもっと勉強していきたい。</p>
<p>報告⑤ <input type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実技講習 レゲーム (該当にレ)</p>	<p>□講義 講師 氏 テーマ『 』 <input type="checkbox"/>実技講習 講師 氏 レゲーム 主審 小林直樹(鳥取中体連)B 副審 山田佳奈B コート主任 坂本篤宏(広島B) 氏 ■講習内容及びミーティング内容 平成28年12月29日(木) 【男子】香東(香川) 対 広島選抜 ・もっと早い段階からディフェンス側の手や体の使い方を判定してあげたほうが良かった。中学生だからファウルが軽くても影響があることが多い。 ・ブレイクでニューリードになった際、自分より遠い位置でドリブル突破がくるときにゴール下で右にいくかどうか迷っている。向かってくることが多いからクローズダウンの位置で止まって見たら良かったのでは。</p> <p>男子のゲームということでトランジションが早く、ボールを目で追ってしまった。技術やフィジカルに差があると思うので、もっとあっさり判定ができればよかったと思う。また、男子のトランジションについていくために、よりトレーニングの必要性を感じた。</p>
<p>所感</p>	<p>私自身2度目の中学全関西大会の参加でした。各県の上位校が一同に集まり、より多くの経験ができたこと、またレフリーとして多くの仲間ができたことに感謝致します。平氏の講義では、プレイを見ること・知ることの大切さを学びました。また、平氏とお話した際、「レフリー対プレイヤー・ベンチとなってしまっただけではダメ。プレイヤーと同じようにレフリーも楽しみなきゃダメだよ」と言っていたことが心に残っています。私自身、もっといろいろなカテゴリーのゲームを見たり、レフリーとして経験したりすることで、バスケットの理解をより深めたいと感じました。</p> <p>最後になりましたが、今回このような機会を与えていただきました皆様に深く感謝致します。いよいよ『愛顔つなぐえひめ国体』の開催年になりました。今回の経験を生かし、国体でコートに立てるよう今後も努力していきたいと思っております。これからもご指導くださいますようお願い致します。本当にありがとうございました。</p>

※ 原文のまま、ホームページ等に掲載されます。

※ 用紙が足りない場合は、各自追加してください。